

エコキュートのヒートポンプユニット設置の際には、

## 近隣に配慮願います

2014年12月19日に消費者庁消費者安全調査委員会より「消費者安全法第23条第1項に基づく事故等原因調査報告書(家庭用ヒートポンプ給湯機から生じる運転音・振動により不眠等の健康症状が発生したとの申出事案)」が公表されました。その中で、「リスク低減」の対策として「未然防止」が重要とされています。設計・施工の際には以下の点についてご注意ください**騒音トラブルが起きないように事前にお客様へのアドバイス等**のご配慮をお願い致します。

### ①設置場所の選定

- ・お客様および隣接するご近所様の寝室の傍は避ける
- ・ヒートポンプユニットの近辺(上方向含む)に窓や床下通風口等の音の侵入口があれば極力距離をとる
- ・ヒートポンプユニットの周囲に極力スペースを設け、壁や塀で音が反射しないように工夫する

### ②据付けのポイント(製品付属の据付説明書に従って施工願います)

- ・運転音や振動が増大しないように十分な強度のある場所、強固な台に据付ける(防振ゴム等の対策も検討)
- ・水平に据付ける

### ③苦情時の対応について

- ・経年変化による製品の異常がないかの確認
- ・据付け場所の移動(変更)の検討  
裏面(次ページ)の「据付け推奨例」を参照願います。
- ・防音対策の実施

上記の詳細については、一般社団法人 日本冷凍空調工業会発行の「家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック」を右記QRコードまたは下記URLより参照願います。

[http://www.jraia.or.jp/product/heatpump/t\\_guide.html](http://www.jraia.or.jp/product/heatpump/t_guide.html)



(発行元)

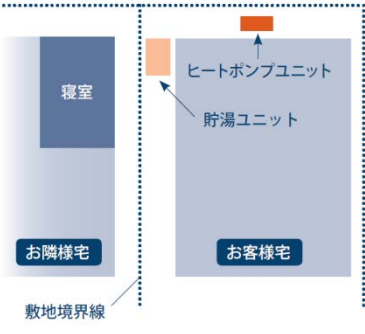
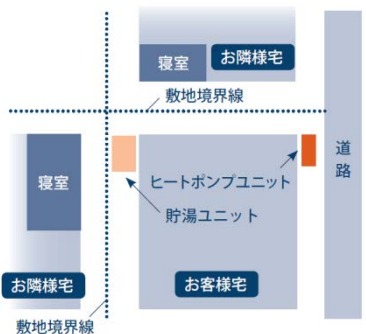
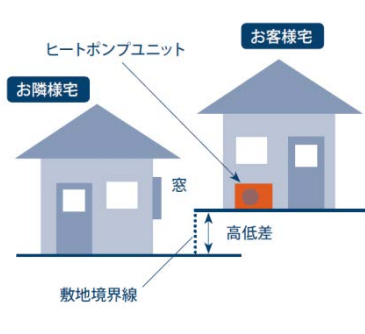
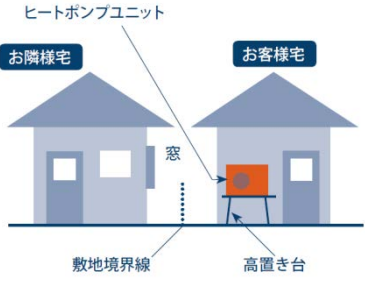
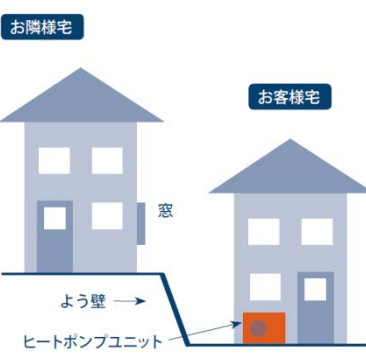
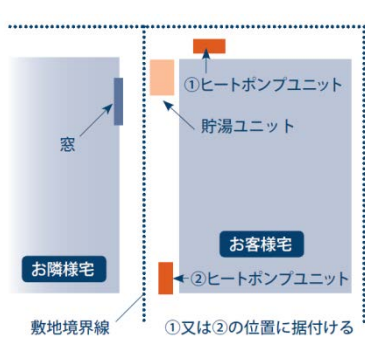
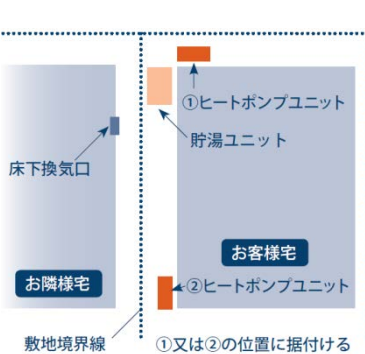
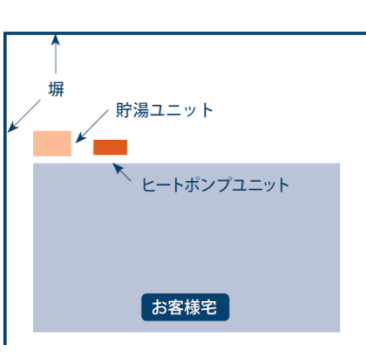
**JRAIA** 一般社団法人  
日本冷凍空調工業会  
The Japan Refrigeration and Air Conditioning Industry Association

〒105-0011

東京都港区芝公園3-5-8

TEL 03-3432-1671 FAX 03-3438-0308

# 「家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック」据付け推奨例(抜粋)

事例	ヒートポンプユニットの据付け候補の場所にお隣様宅の寝室がある場合(2Fも含む)。	ヒートポンプユニットの据付け候補の場所がお隣様宅の寝室で囲まれている場合(2Fも含む)。	お隣様宅とお客様宅で高低差があり、ヒートポンプユニットの据付け候補の場所がお隣様宅の窓の高さの場合。
対策例	<p>寝室への音の影響を軽減するため、寝室から離れた場所への据付けをお勧めします。</p> 	<p>寝室への音の影響を軽減するため、道路等の開放空間に面している場所への据付けをお勧めします。</p> 	<p>お隣様宅側を避けて据付けすることをお勧めします。</p> 
事例	積雪地域等で高置き台を使用し、ヒートポンプユニットの据付け場所がお隣様宅に面している場合。	お隣様宅とお客様宅で高低差があり、お客様宅の壁とよう壁があってヒートポンプユニットの据付け候補の場所がお隣様宅に面している場合。	ヒートポンプユニットの据付け場所がお隣様宅やお客様宅の窓(出窓)に近い場合。
対策例	<p>特にお隣様宅の高さとなっている場合、お隣様宅側に据付けないことをお勧めします。</p> 	<p>壁による音の反射により、まれに運転音が増大することがあります。この現象を避けるために、ヒートポンプユニットの前方ができるだけ広くとれる場所への据付けをお勧めします。</p> 	<p>窓から離れた場所に据付けすることをお勧めします。</p> 
事例	ヒートポンプユニットの据付け場所がお隣様宅やお客様宅の床下換気口のような開口部に近い場合。	ヒートポンプユニットの据付け場所の左右が極端に狭い(壁や塀等の構造物がある)場合。	ヒートポンプユニットの据付け場所の前後が極端に狭い(壁や塀等の構造物がある)場合。
対策例	<p>床下から室内へ運転音が侵入しないよう、床下換気口から離れた場所へ据付けをお勧めします。</p> 	<p>壁や塀による音の反射によりまれに運転音が増大することがあります。この現象を避けるために、ヒートポンプユニットの左右どちらか一方ができるだけ広くとれる場所への据付けをお勧めします。</p> 	<p>壁や塀による音の反射によりまれに運転音が増大することがあります。この現象を避けるために、ヒートポンプユニットの前方ができるだけ広くとれる場所への据付けをお勧めします。</p> 